

専学校だより

2005.3.23

Vol.67

秋田工業高等専門学校



卒業研究発表会開催！

平成16年度卒業研究発表会が、3月9日(水)から10日(木)にかけて開催されました。

最初は大講義室で学科選抜者による卒業研究発表が、校長先生をはじめ各学科・学系の先生方および多くの学生を前にして行われ、その後各学科に分かれての発表会となりました。

秋田高専で学んだ5年間の集大成として相応しく、鋭く独創性ある着眼点、練り上げられた発表内容、そして投げかけられた質疑にも一つ一つ答えていく様子は、いずれも研究が様々な角度から考察されたことの証明でもあったと思われます。

卒業されるみなさんの進路は、就職、進学と様々ですが、秋田高専での学業・生活そしてここで得られた沢山の人の繋がり、これらを糧とするならば、どのような分野でも必ずや活躍できることでしょう。

みなさんのさらなる躍進を期待しています。

受賞者一覽

秋田化学技術協会賞



物質工学科 5年

佐藤 峻

先生方に感謝致します。

日本化学会東北支部長賞



物質工学科 5年

佐藤 勇希

がんばりました

日本機械学会畠山賞



機械工学科 5年

豊島 広樹

光栄です

秋田高専産学協力会会長賞



電気工学科 5年

高橋 裕樹

ありがとうございます。

全国高専土木工学会近藤賞



環境都市工学科 5年

大黒屋 信英

あ~ざっす!!

秋田県電子工業振興協議会賞



電気工学科 5年

小濱 啓太

ありがとうございます。

学術奨励賞 TOEIC

生産システム工学 2年

藤木 健治

電気工学科 5年

小玉 豊久

電気工学科 5年

佐々木 亨

電気工学科 5年

高橋 裕樹

電気工学科 5年

ムハマド レッザ

フィルディアンシャー

環境都市工学科 5年

谷口 涼子

皆勤賞

機械工学科 5年

佐々木 重義

機械工学科 5年

佐藤 悠樹

機械工学科 5年

高橋 徳昭

機械工学科 5年

土田 さくら

機械工学科 5年

三浦 明浩

機械工学科 5年

安田 貴仁

電気工学科 5年

齊藤 宏太

電気工学科 5年

島田 裕司

電気工学科 5年

高橋 裕樹

電気工学科 5年

小濱 啓太

物質工学科 5年

柏崎 祐希

物質工学科 5年

加藤 大輔

物質工学科 5年

佐藤 勇希

功績賞 寮生会活動(寮長)

環境都市工学科 5年

渋谷 耕太

スポーツ賞 バスケットボール

機械工学科 5年

塚本 雄一

電気工学科 5年

高橋 洋太

物質工学科 5年

湊 光輝

物質工学科 5年

鈴木 芙美子

スポーツ賞 バドミントン

電気工学科 5年

辻 永圭吾

皆勤賞

機械工学科 5年

大川 泰典

機械工学科 5年

小形 紗恵子

卒業生・修了生



秋田県建築技術センター理事長賞



環境都市工学科 5年

渋谷 耕太

たけるさんのおかげです。

電子情報通信学会東北支部長賞



生産システム工学専攻 2年

村井 豊

Que sera sera !

産業教育振興中央会会長賞



環境都市工学科 5年

佐々木 大輔

ニッヘ〜!

日本秋田商工会議所会頭賞



物質工学科 5年

庄司 都志哉

ありがとうございました

秋田県建築技術センター理事長賞



環境システム工学専攻 2年

金野 匡晃

2年間ありがとうございました。

秋田化学工学懇話会奨励賞



環境システム工学専攻 2年

渡邊 慎一

ありがとうございます。

電子情報通信学会東北支部長賞



電気工学科 5年

島田 裕司

ありがとうございました。

秋田県産業教育振興会会長賞



機械工学科 5年

小形 紗恵子

ありがとうございました

学術奨励賞

TOEIC

環境都市工学科 4年

篠原 茂樹

機械工学科 3年

神馬 義貴

機械工学科 3年

ザルル ファイジビン
モハマドシャザリ

電気工学科 3年

山脇 健

学術奨励賞

第1回全国高等学校
電気辞書洋楽翻訳選手権

電気工学科 3年

山脇 健

学術奨励賞

第17回朝日ニッケ
英文エッセーコンテスト

電気工学科 2年

小坂 瞳

電気工学科 2年

藤田 豪士

電気工学科 2年

吉田 幸奨

学術奨励賞

TOEIC

生産システム工学専攻 1年

石井 優

電気工学科 4年

村越 政之

物質工学科 4年

船木 憲治

物質工学科 4年

チャントマート
ソーダー

スポーツ賞

バドミントン

環境都市工学科 4年

徳永 雄太

環境都市工学科 4年

若狭 雄二郎

電気工学科 3年

小玉 啓太

機械工学科 2年

川上 雅央

スポーツ賞

陸上競技

環境都市工学科 2年

佐藤 住和

スポーツ賞

水泳バタフライ

物質工学科 2年

加賀谷 英俊

スポーツ賞

バスケットボール

電気工学科 4年

大塚 啓太

電気工学科 4年

上野 俊輔

物質工学科 3年

大村 徹

環境都市工学科 3年

大沼 怜央

環境都市工学科 3年

高橋 佑光

環境都市工学科 3年

徳永 源蔵

環境都市工学科 3年

吉田 達也

環境都市工学科 2年

大久保 洋祐

スポーツ賞

バドミントン

機械工学科 4年

伊藤 広明

環境都市工学科 4年

岩谷 栄林



の進路

卒業式を迎える5年生に、進路就職に当たっての
アドバイスを語っていただきました。

就職活動



機械工学科5年
小野寺 洋太
(株式会社デザインネットワーク 内定)

就職について真剣に向き合い始めたのが、4年生が終わろうとしている頃でした。それまでは自分のやってみたい仕事を漠然と考えていただけだったと思います。自分が機械工学科であるため、数多い機械関連の求人

票の中から選択することは簡単なことではありませんでした。

自分が始めにしたこと、それは自分をもう一度見つめ直すことでした。実際に頭で分かっているつもりになかなか考えがまとまらなかったため、自分に関連する事項を文章としてまとめました。内容は様々です。自分に関する内容は何でもまとめました。性格、趣味、特技、得意教科、やりたい仕事、将来の夢、どんな環境で仕事をしたいか等。最初でさえこの作業に意味があるのかどうか疑問に思いながらやっていたのですが、これによって自分が望むべき仕事ははっきりと頭の中に浮かんで来たことを覚えています。後にこの作業が非常に役に立ちます。5年になれば面接をはじめ、履歴書や様々な書類に自分自身のことを発表したり書き込む機会が増えます。そんな時に文章化した自分の考えを参考にと非常にまとめやすく、なにより確実に楽です。

これから就職活動をする人は、まず就職先を探すのではなく、自分の事をよく知ること。それが就職につな

就職活動体験



電気工学科5年
目黒 光一
(本田技研工業株式会社 内定)

今年は秋田高専に本田技研からの求人がありました。車両関係の仕事に就きたいと思っていたし、ホンダの車が好きな僕は、これはラッキーと思い早速担任の山本先生に、「ホンダ受けま

す！」と言いに行きました。が、しかし「もう君より優秀なのが受けるって言いに来たよ…」とまさかの一言。これにはさすがにへこみ、もっと勉強しておけばよかったとこれまでの学校生活を本気で悔やみました。

しかし奇跡が！

提出〆切目前にあの優秀な1さんが、「ホンダ受けてもいいよ」と言ってくれたのです。この日から、後で悔いの残らないようホンダの事をいろいろ調べ、面接練習などを必死で行いました。そのおかげで試験も成功し念願の内定を取ることが出来ました。ホームラン打ったときよりも最高の瞬間でした。

4 Eの皆さん、面接の事ならぜひ Y先生に相談を！とてもいいアドバイスをしてくれます。では、頑張ってください。

将来を見据えた選択



物質工学科5年
佐藤 峻
(筑波大学 進学)

多くの方が思うように進学先を選択することは難しく、私もどの大学を受験するかは願書締切の直前まで悩みました。しかし、悩むというのはただどうしようかと考えていたのではなく、書店へ行っては各大学の得意分野や学力レベル、あるいはそこにいる先生方について調べ、自分がこれから勉強したいことが一番勉強できる所は何処かを探しました。

私は卒業研究に関する事を今後も続けたいため、現在生物コースでありながら、筑波大学の固体物理学関係の科に進学します。入れる大学を探すだけなら簡単ですが、永い将来を見据えた場合、やはり自分がやりたいことを制約なしに十分やれる大学を目指すべきだと思います。

まずやりたいことを明確にする。そしてそれに見合う進学先を選択する。それが成功への道であると思います。特に四年生の一年間はやりたいことを判断するための情報が授業などを通して多く得ることができると思いますので、普段の授業からなるべく寝ずに真面目に受けることをお勧めします。

まず、まず始めてのM



環境都市工学科5年
今野 岳
(豊橋技術科学大学 進学)

私は、去年の夏豊橋技科大を受験した。学力選抜だったので当時かなり焦っていたことを憶えている。

それは明らかな勉強不足から来るものだ。実際ほとんどやらなかった。本格的にやったといえる期間もせいぜい2、3週間がいいところ。試験前の五日間などあってないようなものだ。そもそも四年間分の数学や専門教科を2、3週間後のテストに向けてテスト勉強をしてもすら赤点だ。

こんな愚鈍な私からいえることは、本気で進学を考えているなら今から始めよう、1、2ヶ月前からとかじゃなく今からやったほうがいい、ということ。始めるときにとりあえず量の多さに驚愕し、途中、それは作業になり、間に合わないことを悟る人も多いだろう。そうならないために、今やることをお奨めする。

嫌になりそうになっても腐らず、モチベーションを上げつつ、これからの日々を大事に過しましょう。

卒業生

平成 17 年 3 月卒業（修了）予定者の就職先及び進学先一覧

（平成 17 年 3 月 14 日現在）

学科（専攻）名 就職内定先及び進学先	本科				専攻科		合計
	機械	電気	物質	環境都市	生産システム	環境システム	
農業							
(昨年度末)				1			1
建設業							
ユアテック		1					1
旭シシクロテック				1			1
横河ブリッジ				1			1
日陽エンジニアリング					1		1
沢木組						1	1
住友金属フランテック							
小計		1		2	1	1	5
(昨年度末)				8		2	10
印刷業							
小計							0
(昨年度末)						1	1
食品製造業							
森永乳業			1				1
小計			1				1
(昨年度末)		3	1			1	5
繊維工業							
小計							
(昨年度末)				1			1
化学工業							
TDK		2					2
住友化学			1				1
エスエス製薬			1				1
日本プテック			1				1
大日本インキ化学工業						1	1
チッソ石油化学						1	1
東燃化学						1	1
小計		2	3			3	8
(昨年度末)	4	7			1	1	13
石油・石炭製品製造							
新日本石油化学		1					1
カネカ			1				1
石油資源開発					1		1
小計		1	1		1		3
(昨年度末)		2	2				4
金属製品製造							
東洋製罐			1				1
小計			1				1
(昨年度末)		1					1
一般機器製造							
森精機製作所	1						1
山岡製作所					1		1
小計	1				1		2
(昨年度末)	2				1		3
電気機器製造							
デザインネットワーク	2						2
ソニー宮城	1						1
アルプス電気		1					1
CTCテクノロジー		1					1
京セラ		1					1
アクティス			1				1
国際電気エンジニアリング					1		1
小計	3	3	1		1		8
(昨年度末)	1	2	1				4

学科（専攻）名 就職内定先及び進学先	本科				専攻科		合計
	機械	電気	物質	環境都市	生産システム	環境システム	
精密機器製造							
放電加工研究所	1						1
東芝メディカル		1					1
半導体エネルギー研究所			1				1
東電化工業（県内）			1				1
アズマ			1				1
アネルバ					1		1
ジュキ電子工業（県内）		1			1		2
倉元製作所					1		1
小計	1	2	3	0	3		9
(昨年度末)	3	2					5
その他製造業							
磐田工業（県内）	1						1
日産ディーゼル研究所	1						1
ニッソーサービス	1						1
テクモ	1						1
石川島汎用機サービス	1						1
日産自動車	1	1					2
土佐製作（県内）	1						1
NSデザイン	1						1
本田技研工業		1					1
牧野フライス					1		1
日産テクノ					1		1
山二						1	1
小計	8	3			2		13
(昨年度末)	4	2		2	2		10
運輸業							
西日本日本旅客鉄道				1			1
小計				1			1
(昨年度末)		1		1			2
電気・通信業							
東北電力		2					2
NTTドコモ東北		1					1
小計		3					3
(昨年度末)		1					1
サービス業							
デザインネットワーク	2						2
JAL航空機整備成田	1						1
オーバル	1						1
三菱ビルテクノサービス		1					1
セコム		1					1
ビジョンケア（県内）		1					1
サンルール大湯（県内）			1				1
オールホンダ秋田（県内）				1			1
プレステージインターナショナル				2			2
ジャパンアウトソーシング					1		1
JAL航空機整備東京					1		1
総合警備保障		1			1		2
オムロンフィールドエンジニアリング					1		1
エースジャパン						1	1
小計	4	4	1	3	4	1	17
(昨年度末)	1	9	3	3	2	2	20
官公庁							
秋田県分析化学センター						1	1
秋田県環境測定センター						1	1
小計						2	2
(昨年度末)			1		1	2	4

学科（専攻）名 就職内定先及び進学先	本科				専攻科		合計
	機械	電気	物質	環境都市	生産システム	環境システム	
専攻科進学							
秋田高専専攻科	7	1	3	5			16
小計	7	1	3	5			16
(昨年度末)	5	6	4	4			19
大学進学							
秋田大学	9	1	3	5			18
岩手大学			1				1
筑波大学			1				1
岐阜大学			1				1
新潟大学	1	2	3	1			7
長岡技術科学大学	2	1		3			6
宇都宮大学		1					1
千葉大学	1						1
神戸大学		1					1
京都大学			1				1
豊橋技術科学大学	1	1	1	2			5
鳥根大学			2				2
東京電機大学				1			1
前橋工科大学				2			2
長崎大学	1						1
小計	15	7	13	14			49
(昨年度末)	11	7	15	12			45
大学院進学							
秋田大学大学院						1	1
長岡技術科学大学大学院					1		1
小計						2	2
(昨年度末)						2	2
専門学校・各種学校進学等							
バンタンキャリアスクール				1			1
東北電子専門学校				1			1
秋田アカデミー				1			1
小計				2			2
(昨年度末)				1			1



進路	学科						合計
	機械	電気	物質	環境都市	生産システム	環境システム	
就職	15	19	11	6	13	8	72
進学	22	8	16	22	1	1	70

今年3月限りで、人文科学系 石井 邵先生が退職されることになりました。 これまで本当にお世話になりました

折句による近況



3年前から「文ゼミ」で「日本のことば遊び」というのをやっている。「なぞなぞ」「前句付」「物の名」などなど。学生の作ったののひとつを紹介します。なぞなぞです。「小径の端の木の葉が散って道隠る」というものです。答えは「詩」です。なぜかわかりますか。

折句をやった時です。五七五の各句の最初の文字をつなぐと一つの単語になるようにする遊びです。適当な例がなかったなので、この時は自分の「石井」で自作して例としました。

人文科学系教授 石井 邵

いま(今)はもう
し(じ)ゆみょう(寿命)ですよと
いしゃ(医者)は言う。

全く縁起でもない。腹が立ったので名前「たかし」で作ってみました。

たいへん(大変)だ
かわいそうだが
し(死)にそうだ。

おそらく「鬱」状態だったのでしょうか。

人は生まれた時から様々の通過儀式を行う。「誕生」「成人式」「死」は最も重要な儀式である。そのうち「誕生」は本人と関わりのない行事だったし、かつては死と再生の儀式であった「成人式」が今日のあの死を抜きとられた不拔けた儀式に成り下がってしまった。

「死」だけは、みかけは葬儀屋の派手なものになったが、孤独なものであるには違いない。願わくは、誰にも迷惑をかけず従容と散華したいものだが、長く生きれば生きるほどそれは難しい。

ロボットコンテスト・プログラミングコンテスト 結果報告

ロボコン機械・物質チーム 結果報告 機械工学科 2年 藤田 昂志



高専祭の日、鶴岡で開かれた高専ロボコン東北大会に出場した。一回戦の相手は福島高専。去年も対戦した因縁の相手である。福島はスタートと

ともに自動マシンを発進させ、すぐにスポットを取ってしまうというマシンだった。僕は遅れて自動マシンを発進させたがすでに遅く、うまくいかなかった。その後も反撃を試みたが結局負けてしまった。

忙しい中マシン製作に関わってくれた先生方、期待してくれている皆さん、またこんな結果になってしまってほんとにすみません。部員の皆、もっと反省してほしい。一度も勝たずに引退したくは無い。

ロボコン電気・環境都市チーム 結果報告 電気工学科 3年 佐藤 隆博

「今年のロボコン、1回戦敗退でしょ」と、その言葉を聞くと自分は叫びたくなる。「ちが~う!! 2回戦敗退だ!!」と。しかし、「初戦敗退でしょ」と言われると目を合わせられなくなるのが事実。だが、我々のキャプテンはくじ引きという名の戦いに見事、勝利したのだ。運も実力の内とよく言うもの、これは紛れも無い勝利といえよう。

競技は負けてしまったが、チームは特別賞をいただいた。それはマシン、チーム全体に審査員の心を動かす何かがあったのではないか。それぞれ



が力を与え、誰かが欠けていては完成しなかったマシン。それだけではなく、先輩や先生のアドバイス、友人の応援、そういったものも詰め込んだマシンだったと思う。

プログラミングコンテスト結果報告 電気工学科 2年 遠藤 基

競技は、192枚に分割された写真の断片を元に戻す時間を争うものであった。

出発当日にプログラムは完成し、現地で調整すれば何とかなるといふ想いで夜行電車に乗った。

大会前日のリハーサルで、通信のプログラムに問題があることが分かった。それを直して何とか動くようにしたが、速度が非常に遅い。

翌日の競技大会では、意地悪なパズルが出題された。真っ白なピースがあり、われわれのプログラムはそれに対応してなく、途中で計算が止まってしまった。第2試合目も真っ白なピースが出題され、答えを出すことが出来なかった。

このようにわれわれは完敗したが、他高専のレベルを知ることができ、来年への決意を新たに、秋田に帰ってきた。



Photo Gallery



高専祭



リーダーシップ研修会



寮予餞会



各賞授賞式・終業式

専攻科での思い出



環境システム工学専攻2年
松井 光太郎

(株式会社沢木組 内定)

特別研究もひとまず終わり、特にやるべき事がなくなってきた事もあってか最近、高専生活を振り返る事が多くなった。そして、振り返る度に「学生生活も終

わりなんだな」というような、良く言えばセンチメンタルな気分、悪く言えば年寄りくさい気分になる。

専攻科は本科の延長線上と考えている人は多いと思う。しかし、実際は全く別の機関である。特に本科との違いは、束縛される時間が少なくなる事である。その為、個人の自主性が要求され、取り返しのつかないことになる可能性も出てくる。私自身はそれなりに有意義な生活を送れたと思っている。単位互換制度を使って秋田大の講義を受講したり、様々なサークルを見て廻ったり...どちらかという、学校外での事が多いが、クラブ活動一色であった本科時代に比べて遥かに様々なものに触れる事ができ、満足している。

今まで、周囲の人たちに支えられ楽しく快適な生活を送ることが出来た。そして、辛い時でも心の支えになってくれたと感じている。最後に、諸先生方及び友人達に一言、「ありがとう」。



生産システム工学専攻2年
尾張谷 直幸

(日陽エンジニアリング株式会社 内定)

専攻科でのこの2年間の生活は、特別研究、就職活動、先生方との懇親会、スポーツ大会等と様々なことがありました。特に今年

のスポーツ大会は、バレーボール優勝、サッカー準優勝、卓球ベスト4、バスケットボールベスト4と好成績を収めることができました。

私はバスケット部に所属していたので、所属する部活動の競技には出場できないというルールにより、本科での5年間はバスケット競技に裏方として参加していましたが、専攻科からは引退した身となり出場することができました。ずっと出場したいと思っていたので、とても嬉しかったです。一回戦、二回戦は順調に勝ち進みましたが、三回戦では、さすがに2年以上のブランクのためか、体力的、精神的に限界を迎え、負けてしまいました。しかし、ベスト4という良い結果を残せたので満足しています。

この大会が、専攻科生活で一番心に残っている思い出です。

学寮コラム

「青雲寮での暮らし」

私は4年生のときに秋田高専に編入学してきたため、寮での生活は2年間という短い期間でした。寮生活は初めての経験で、入寮した当初は不安なことが多くありました。しかし日が経つにつれ、寮で生活をするということは「自分にとってプラスになる経験を得られる場所」であるということを感じるようになりました。

寮では1年生から専攻科2年生までの学生が生活しているため、目上の人に対する態度、生活を送る上での最低限度のマナーなど多くのことを学ぶことができます。これらのことは社会人にとって必要なことであり、学校を卒業したあとの生活にも十分役立てることができると思います。



また、寮には早朝サッカー大会、スポーツ大会、寮祭、なべっこなどの多くの行事があります。これらのほとんどが学生主体のものであるため、物事を成し遂げることの難しさ、みんなで力を合わせる事の大切さなどを改めて実感することができます。

この寮生活を通してよい経験をする事ができました。最後に寮務やシダックスのみなさんには大変お世話になりました。この2年間本当にありがとうございました。

電気工学科5年 編15 171 小濱 啓太
(ジューキ電子工業株式会社 内定)

独立行政法人 国立高等専門学校機構
秋田工業高等専門学校
AKITA NATIONAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

〒011-8511 秋田県秋田市飯島文京町1番1号
電話番号 018-847-6020(学生課)
URL <http://akita-nct.jp>